

(別紙5)

整理番号 2019P-202
補助事業名 2019年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 愛光園

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当法人は昭和52年の開所以来障害を持った多くの方の支援に努めております。今回の車両を導入した障害者支援施設「陽光園」は平均の障がい支援区分が5.6と、非常に重度の主に身体障がいの方が多く利用されております。そのため、ご自宅への送迎についてもリフト付きの送迎車を多く活用しており、事業所にとってなくなてはならないものとなっております。その中で令和元年の台風19号により、事業所が床上約50cmの被害を受け、入所されている利用者様を1週間に渡って別の場所に避難したり、数週間通所の方の利用が行えない等大きな影響が出ることとなりました。合わせて、敷地内にあった車両も、ほとんどの車両が水没し、廃車となりました。そのため、代車等を使用しておりましたが、従来の車両の台数には足りず、同方面に複数回車両を出すことや、可能な方についてはご家族様の送迎の協力をいただきつつ、事業を継続してまいりました。

そのため今回の事業を実施し、送迎車両の整備を行うことで、被災前の送迎体制を確保し、地域の身体障がいのある方に対して、これまでと同様のサービスを提供することが可能となります。

(2) 実施内容

移送車3「リフト式」 (<http://aikouen.org/hojyo/>)



(別紙5)



2 予想される事業実施効果

今回の事業を実施することで、被災によってサービス利用において制限が出てしまっている障がいのある方に対して、これまでと同様にサービスの提供を実施することができ、地域の福祉に貢献できるものと考えております。

3 印刷物等

2020年4月

号外
合併号
一歩報

〒329-4212 栃木県足利市橋岡町500 平329-0012 栃木県足利市大久保町603-26
☎ 0284-91-3786 FAX 0284-91-3782 ☎ 0284-91-1211 FAX 0284-91-1221

公益財団法人JKA様より被災に伴う送迎車の整備助成金を頂きました。

助成車両：ハイエース 2台（陽光園） ヴォクシー 2台（一歩）

管理より
公益財団法人JKA様の支援を受け、3月26、27日に車両を整備いたしました。約10月の経営により、利用車種には様々な面でご負担をおかけしております。整備させていただいた車両で、従前と同様の送迎を行う予定となっております。

公益財団法人JKA様とは??
障がいオートレースは、それぞれ自覚障害程度と小児自覚障害程度の程度により、地方自治体が開催する公益施設です。その収益は、障がい者に対する地方自治体の財政の健全化に充てられるわけではなく、自転車・小型自動車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の高度化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の発展に寄与する形で社会に還元されます。(好望社)
賛助会でも送迎に補助を頂いております。

主な賛助内容	平成20年	福祉車両
	平成22年	カーブホーム（ホームかがやき、きらめき）
	平成23年	福祉車両
	平成25年	グループホーム（ホームりだまり）

KEIRIN Auto Race

(<http://aikouen.org/wp-content/uploads/2020/06/2020年号外.pdf>)

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 愛光園 (シャカイフクシホウジン アイコウエン)

住 所： 〒329-4212

栃木県足利市稲岡町500番地

代 表 者： 理事長 川俣 恵一 (カワマタ ケイイチ)

担 当 部 署： 稲岡事業所 (イナオカジギョウシヨ)

担 当 者 名： 所長 川俣 聡司 (カワマタ サトシ)

電 話 番 号： 0284-91-3781

F A X： 0284-91-3782

E - m a i l： hikari500@camel.plala.or.jp

U R L： <http://aikouen.org/>